

大榎 おおえのき

肝付町立内之浦小学校
学校便り 第5号 令和2年8月



校訓 **かしこく やさしく たくましく**

キャッチフレーズ 『夢と憧れの教育』

内之浦小ブログURL
<https://uchinourasho.blogspot.com/>

やりきって迎えた終業式

教頭 有水 勝一郎

九州地方や岐阜県では未曾有の大雨になりました。内之浦小校区は、大きな被害もなく乗り切れましたが、被災された方々のニュースを目にすると心が痛みます。

内之浦小学校では、どの学級も短い1学期間、自分たちの学級で出来ることを精一杯がんばりました。学年の発達段階に応じて、がんばってきたことは少しずつ違いますが、どの学級も「仲間の発言に自分なりに精一杯応えたい」「時間いっぱいできることに取り組もう」といったことが伝わってきました。学級の仲間と同じ目標に向けて全員で取り組む。こんな体験は、小学校や中学校でしかできないことです。そして、こうした体験で感じた『一体感』は、必ずや一人一人の大きな成長や自己充実感の育成につながると私は考えています。

6年生は、先日キャリア教育の一環として、株式会社「鶴鳴館」の会長小山光義氏に来校していただき、「未来を担うあなた方へ」と題し、講演をしていただきました。氏の学生の頃の話や家業を引き継いだときの話などから、様々な失敗や挫折、喜びや苦しみを乗り越えながら生きることの大切さを学ぶことが出来ました。

子供たちは、「過去の偉人たちから学んでほしい。生きている内に努力した人が評価されるのだ。」「叱られるのは、憎くてしているのではない。あなたの将来のために叱っている。叱ってくれる人への感謝が出来るといいですね。」といった言葉が特に心に残っているようでした。

感染拡大に留意しながら、少しずつできることを探っていく日常生活がしばらくは続きそうです。この夏休み、「誰かに呼びかけられなくても一人で頑張れる夏休み」にしたいです。そのために「一人でもやりきり、やりぬく力」をつける8月です。

夏の遊びは「ひ・み・こ」の事故に要注意

いよいよ8月。梅雨明けが遅かった今年の夏ですが、夏本番がようやくやってきます。夏に心配なのは「ひ；火（花火）の事故」「み；水の事故」「こ；交通事故」の3つの事故です。これまで学校では、学級活動や全校朝会等で休日の安全指導を実施してきましたが、ご家庭でも再度、お子様への安全指導をお願いします。

内之浦地区は夏、多くの観光客が訪れます。オートバイや車などの往来も増えます。特に自転車の乗り方については、危険個所も含めて具体的にご指導下さい。



行事予定

23日(日) 内之浦小学校 愛校作業
28日(金) 2学期始業式



1日(火) 小中合同PTA三役会・運営委員会
2日(水) PTAあいさつ運動(生活指導部)
4日(金) 運動会合同練習 ①

※いじめ問題を考える週間(1日～7日)

31日(月) 登校日(通常校時)
※8/28,31 ともに給食があります
8日(火) 学級PTA・家庭教育学級
11日(金) 運動会合同練習 ②
14日(土) 運動会合同練習 ③
16日(水) 運動会予行練習
17日(木) 運動会準備
20日(日) 第74回小中合同運動会
29日(火) 身体測定(全学年)

※秋の全国交通安全運動(21日～30日)

シリーズ内之浦小学校 シンボルツリー『エノキ』

【分類】ニレ科／エノキ属

落葉広葉／高木

【別名】エノミ／エノミノキ

ヨノキ／ヨノミ／アブラギリ

【成長】早い

【高さ】10m～25m



【エノキの葉】

北海道を除く日本全国に自生するニレ科の落葉樹です。
エノキという名の由来には諸説あります。

- ① 信長、家康、秀忠、家光のうちの誰かが、「余の木（ヨノキ）」を一里塚に植えるよう命じ、植えられたのがこの木であったためヨノキが転じてエノキとなった
- ② 縁起の良い木を意味する「嘉樹（ヨノキ）」が転じてエノキとなった
- ③ 秋にできる朱色の実の小鳥や森の生き物に人気が高く、「餌の木」からエノキとなった
- ④ エノキは、頑丈であるためカマツカと同じように農具（カマなど）の「柄」を作るのに使われ、「柄の木」＝エノキとなった

エノキは「縁」に通じることから「縁結びの木」としてエノキに願をかけ、使う俗信があります。「縁の木」と呼んでありがたがり、御神木とする場合もあります。縁起の良い木、頑丈な木、成長が早い木として本校のシンボルツリーとして選ばれたのかもしれない。

多くの虫や鳥のえさとなる葉や実を付けますが、食糧難の時代にはエノキの若菜（葉）を米と一緒に炊き込んで「糧飯（カテメシ）」として人間が食べることもあったようです。秋にはカラフルな実ができ、9～10月に熟します。果皮には甘味があり、昔の子供はこの実をおやつにしたそうです。（是非きれいに洗って食べてみてください。）



本校には、数本のエノキが存在します。

シンボルツリーのエノキは、現在3代目です。初代は、昭和62年6月に枯死のため伐採されました。お別れ式もあり、地域の方々にとっても慕われていたようです。（写真左は伐採の様子）その後、平成2年3月に2代目が植栽されましたが、その後、平成3年2月に、保健室前にある現在の場所に3代目として植栽されました。（右写真）これからもたくさんの生き物や子供たちとともに、生き続けていくことでしょう。